

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	原池公園事業			事業番号	019-085
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備 課

### I. 基本情報

<b>事業の位置付け</b>								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
		有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう		ターゲット	15.1,15.2,15.5	
	有	取組	都市緑化の推進					
	寄与するKPI	有・無	指標名	都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積				
有	現状値	2,256ha(2019年度)		目標値	2,262ha(2023年)			
2	関連計画	社会資本総合整備計画（堺市における快適な生活環境の整備（第3期））、緑の基本計画、スポーツ推進計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画						
3	事業開始年度	平成 6 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	都市計画法、都市公園法、堺市公園条例						
<b>事業の概要</b>								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	スポーツレクリエーション活動を主とした市民及び市外利用者（公園利用者）				対象数	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	スポーツ・レクリエーション活動の場及び生涯健康づくりの場として、また、災害時の広域避難地の機能を有する公園として、緑化の推進を目的に運動公園の整備を行う。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	R3年度 ・公園整備工事 完了 ・公園開設 (1.78ha)						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【今後のスケジュール】 R3～5年度 周遊路整備工事						
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	独立行政法人都市再生機構						
10	公民連携・協働事業							

### II. 事業目的の達成状況

<b>事業の成果や活動実績の測定</b>							
11	定性的な成果目標						
	都市公園の整備による緑地面積の拡大						
	当該目標を設定した理由	市民一人当たりの都市公園面積が不足しているため。（都市公園法施行令第1条の2で国が定めている住民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準に基づき、堺市公園条例第4条の2で本市の市民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準を10㎡以上と定めている。）					
	目標に対する実績	都市計画公園の整備を順次実施している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	原池公園の新規開設面積	ha	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	—	1.78	0.25	
			実績値	—	1.78		
達成率	—	100%					
	当該指標を選定した理由	公園整備の継続実施により原池公園の開設面積を増やすことが、成果目標の達成につながるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度の工事予算を鑑みて、令和4年度末までに新規開設予定の原池公園の面積					

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	原池公園事業	事業番号	019-085
-------	--------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	2,235,173	874,398	664,599	250,349	77,240	
13 財源内訳	国支出金	124,000	318,000	223,000	105,000	
	府支出金					
	市債	1,803,800	507,800	376,800	124,000	57,900
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	307,373	48,598	64,799	21,349	19,340	
14 人件費 (b)	23,570	35,300	35,300	35,300	8,200	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	2,258,743	909,698	699,899	285,649	85,440	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R4 予算	0	0		R4 予算		
手数料 (鑑定手数料)	R3 決算	1,000	1,000		R3 決算		
	R4 予算	0	0		R4 予算		
原池公園関連整備工事	R3 決算	0	0		R3 決算		
	R4 予算	77,200	19,300		R4 予算		
印刷製本費	R3 決算	0	0		R3 決算		
	R4 予算	40	40		R4 予算		
	R3 決算				R3 決算		
	R4 予算				R4 予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 原池公園の新規開設面積	ha	—	1.78
② 上記①にかかる年間経費	千円	—	—
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)		—	

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 南部大阪都市計画公園事業6・5・201-2号 原池公園は 平成6年6月29日に事業認可を取得し、現在まで野球場整備など計画的に事業を進めてきた。  
整備内容により、年度によって費用や新規開設面積にばらつきは生じるものの、令和3年度に野球場等の整備が完了した。令和4年度から公園内南側の一部及び都市計画区域の南側に位置する周遊路整備工事に着手し、スポーツ・レクリエーション活動の場及び生涯健康づくりの場として、また、災害時の広域避難地の機能を有する公園として、緑化の推進に寄与している。事業の推進に当たっては、全事業費の約4割に国交省からの交付金を充当するなど、効率的な財源確保に努めており、費用対効果は高いと考えられる。

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 原池公園事業として、R3年度に緑地面積1.78ha、R5年度に緑地面積0.25haを増やすことは、SDGs未来都市計画のゴール15 KPI (都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積) 達成に寄与する。